

公認アーチェリーコーチ1  
資格概要

2019年4月1日現在

主催		公益財団法人日本スポーツ協会 公益社団法人全日本アーチェリー連盟	
養成目的		地域スポーツクラブ、都道府県協会傘下の協会における、初心者を対象としたアーチェリー教室などで実技指導ができる指導者を養成する。	
役割		地域スポーツクラブ、都道府県協会傘下の協会会員への実技指導や初心者講習会の指導。会員へのルール説明、安全管理、学校運動部活動の指導監督にあたる。	
養成講習会に係る内容	受講条件	受講年度の4月1日現在満18歳以上で、アーチェリー経験2年以上の者。(公社)全日本アーチェリー連盟会員登録者であること。	
	受講科目	共通科目	共通科目 I (45h)
		専門科目	アーチェリー専門科目 (40h) ※別紙カリキュラム表参照
	受講料	共通科目	共通科目 I : 19800円(税込)※別途リファレンスブック代: 1500円(税抜)
		専門科目	競技団体によって別途定める
		スタートコーチ	円( )
	実施方法	共通科目	別に定める共通科目実施要領に基づき日本スポーツ協会が実施する
		専門科目	<p>■講習会 JSPO指定の共通科目の履修、及び都道府県アーチェリー協会(連盟)が主管する専門科目講習会への全日程に参加のこと。</p> <p>■検定試験 専門科目の全日程参加者を対象に、(公社)全日本アーチェリー連盟が実施する。</p> <p>■審査 (公社)全日本アーチェリー連盟指導者育成委員会(兼普及部)において、専門科目の全日程確認、及び検定試験の結果により、専門科目の修了者をJSPOに報告する。</p> <p>■免除要件 以下の者は、カリキュラムの一部を免除することができる。</p> <p>1.(公社)全日本アーチェリー連盟公認1級又は2級審判員有資格者 基礎理論⑥(3h) 2.消防庁普通救命救急講習又は日本赤十字社救急法基礎講習修了者 実技①(3h) 3.前年度又は当該年度の本連盟主催の指定講習会の全日程に参加した者 基礎理論③④、指導実習②③の集合講習分 (計9.5h)</p>
	登録に係る内容	登録料 (4年間)	基本登録料: 10,000円
			資格別登録料: 5,000円
初期登録手数料(初回登録時のみ): 3,000円			
更新登録要件	資格有効期限の6か月前までに、最低1回は、(公社)全日本アーチェリー連盟が定める研修会又はJSPO(都道府県体育協会が実施する研修会を含む)が実施する(認める)研修を受けなければならない。		
特記事項			

公認アーチェリーコーチ 1

2019年4月1日現在

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 基礎理論	①	アーチェリーの歴史と特性	0.00 h	2.00 h	2.00 h
	②	年齢別指導	0.00 h	2.00 h	2.00 h
	③	指導者の役割(望ましいスポーツ指導者とは、コーチング)	2.00 h	0.00 h	2.00 h
	④	指導法(一貫指導と普及活動)	2.50 h	2.00 h	4.50 h
	⑤	安全指導(熱中症対策)	2.00 h	0.00 h	2.00 h
	⑥	競技規則の遵守(フェアプレー精神の涵養)	3.00 h	0.00 h	3.00 h
	⑦	スポーツ事故と賠償(保険制度の概要)	1.50 h	0.00 h	1.50 h
	小 計		11.00 h	6.00 h	17.00 h
② 実技	①	救急救命講習	3.00 h	0.00 h	3.00 h
	②	初心者講習会の実施方法	5.00 h	2.00 h	7.00 h
	③	コミュニケーションスキル(アイスブレイク)	2.00 h	0.00 h	2.00 h
	小 計		10.00 h	2.00 h	12.00 h
③ 指導実習	①	安全指導(アーチェリー事故の撲滅とその実践)	4.00 h	2.00 h	6.00 h
	②	初心者用弓具のチューニングと選択指導	2.00 h	0.00 h	2.00 h
	③	怪我の予防(トレーニング、ウォームアップ・クールダウン)	3.00 h	0.00 h	3.00 h
	小 計		9.00 h	2.00 h	11.00 h
			30.00 h	10.00 h	40.00 h